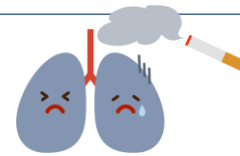


たばこによる新型コロナウイルス感染症重症化の危険

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクと喫煙との関連性について、WHO（世界保健機関）は、喫煙者は非喫煙者と比較して、新型コロナウイルスの感染で重症になる可能性が高いことが明らかになったと報告しています。

出典：WHOstatement:Tabacco use and COVID-19

1 たばこは肺の機能を低下させる



たばこの煙には、ニコチン・タールをはじめとした多くの有害物質が含まれています。有害物質が肺の機能を低下させたり、慢性閉塞性肺疾患（COPD）といった肺の病気を引き起こす危険があります。

2 肺の機能が低下するとウイルスとたたかう働きが弱くなる

新型コロナウイルスは、主に肺を攻撃する感染症です。肺の機能が低下したところに感染すると、体がウイルスや他の病気とたたかう力を弱めてしまいます。すると、症状が急速に悪化し、肺炎に至るなど重症化する危険が高まります。



3 口からウイルスに感染しやすい

手にウイルスが付いていた場合、たばこを吸う動作自体が口からのウイルスを感染しやすくします。



**この機会に禁煙してみませんか？
禁煙したい仲間を支援します！
2021年5月の国保だよりに掲載します。ぜひご覧ください！**

禁煙チャレンジ（2021年6月から2021年12月末まで 対象：国保加入者）

	コース	補助	内容	人数
1	禁煙外来受診	クオカード5000円	申込書で国保に申込後、2021年12月末までに禁煙外来を初回受診し、禁煙外来を終了した場合（禁煙外来受診には条件があります）	先着100人 （1人1回）
2	ニコチンガム購入	購入時に1500円補助	2021年12月までに申込書でニコチンガム購入がある場合	上限なし （1人1回）